



《理事長のコーナー&プレゼン最前線 2018 年 7 月号》

高野 文夫 NPO日本プレゼンテーション協会理事長

出世する人の行動原理 {めりこの法則}

他人とラポール（心の橋）を築く為の3つの要素がメ・リ・コです。商品売り込むにしても、異性に自分を受け入れてもらうのにも、どうしてもはずせない3つの要素があります。それを他人に受け入れてもらうための3つの要素と私は呼びます。

一つ目は目立つ事、二つ目は売り込みポイントが分かりやすい事(差別化されているとも言います)、三つ目は好感度が高い事です。“めだつ”、“りかいしやすい”、“好感度が高い”の頭文字をとって私はめりこの法則と名づけました。

商品も人間も、(相手の五感にしっかり訴えて)形や色や匂いで目立たせねば相手に気づいてもらえません。相手の目に止まらなければならぬと何も無いのと同じことなのです。

目に留まったら次は何なのかを理解してもらう事です。理解しなければすべての生き物は行動を起こさない事になっています。簡単な法則、大脳と身体の基本なのです。何しろその商品なら買う価値がある、あの人なら付き合ってみる価値があると思わせることです。

めりこの法則

1、め⇒目立つ

2、リ⇒理解しやすい

3、こ⇒好感がもてる

最後は好感度です。今は感性勝負の時代でもあります。感性が鈍くては全く受



け入れてもらえません。なんとなくすき！という感じが最も重要なのです。考えてから好きになるのは本物ではないのです。なんとなく嫌いはもう終わりなのです。今の時代は選択肢はいくらでもあるのですから、はっきりと何が欠けているから嫌いといわれる方がまだ良いかもしれないのです。

欠けている要素を補えばよいからです。なんとなく嫌いは、どうしてもなく嫌いにつながる氷山の海上部分かもしれません。すなわち、ファーストインプレッションの大切さです。彼女や彼氏を選ぶときもファーストインプレッションは大切な要素です。

見た瞬間に感じるものは本物なのです。だから見せる技術というものはとても大切だと思っています。どんなに素晴らしい立派な人でもコミュニケーションの失敗、イメージ作りの失敗の為に、誤解を受け社会からイジメられ、そして干されたりしています。

一方、大して内容のない人でも、上手くやっている人が多く見られます。（評論家、コンサルタント、政治家、TVスター等）個人にしても、会社にしても、またその会社の商品にしても、全て効果的なコミュニケーションを狙っていますが、先のめりこの3要素の内1つでも欠けていると誤解が生じ、正しい理解が得られません。

このようにお話ししますと、内容がよければ格好なんかはどうでもよいではないかと反論する人がいますが、その様な人に限って、能力があり人格も良いのに、他に受け入れられずに冷や飯を食わされています。

世に出ている商品やテレビのコマーシャルでもそうです。売れていない商品、購買をあげられないテレビコマーシャルを見てみてください。必ず、この3要素のどれかが合格点に入っていません。互いのコミュニケーションの中で心の橋（ラポール）を築けないのです。

『メリコ』の逆は『チリコ』（チリコ:広島の子魚）です。

メリコの逆がチリコです。嫌われる3要素といえましょう。男女共に、便所コウロギの様に“音はすれども何処にいるのか分らない”では悲しいと思いませんか？

そして、身につける衣装やカバン等が目立たなくむさくるしいのです。身につけている衣類や諸々のグッズはコミュニケーションツールの1ツールであるという認識が大切だと思います。目立たないので知らないというのが、チリコの手（知らない）です。

次に、理解してもらえ無いということです。自分を売り込もうとする場合は、自分の強みUSP（ユニーク・セールス・ポイント）を持ち、しっかりと伝えるべく言葉やツールを常に用意しておく必要があるとします。



要はコミュニケーションのスキルの問題です。自己紹介のシートや自己のUSPを書き込んだツールを常にもって歩いていると便利です。顔に自信のある人は名刺に写真を印刷しておくのも良いでしょう。名刺に会社のUSPを刷り込んでいる人もいますね。

相手の立場や回りの事情を理解して初めて相手もこちらを理解してくれます。スピーチやプレゼンは、相手の理解度や興味にあわせるべきです。一方的に自己流に流れず、強弱・緩急・間合いを計りながら行うべきです。最後は、好感が得られないということです。人も自然の生き物も、好き嫌いや感情で生きています。いくら理屈が通っていても嫌な者は嫌なのです。

心が開いて初めて人は他の人の話を受入れはじめますね。好感を与えられなければ相手には受入れてもらえないですよ。おしゃれの髭は歓迎ですが、不精髭を生やしていない事も大切です。清潔できちんとした身なりをしている事です。

年を取ったなら取ったなりにいぶし銀のような輝きをもつ事です。年寄りほどおしゃれをすべきだと思います。そして、後輩や部下と競ってしまうような能力レベルを脱する事です。男女共に色気を保ち、異性にセックスを感じさせる事です。そして、最も重要ポイントとして金に汚くない事です。

次は9月号に続きます。